

教科名	国語	科目名	国語表現		単位数	1 単位
学年	第 2 学年		男子 9名	女子 4名	計 13 名	
教科担任氏名	上田 得一		使用教科書	東京書籍 国語表現		
科目の目標	・自分の考えや意見を正しく伝えるための表現方法を身につける。 ・将来のために様々な情報を知り、取捨選択する能力を身につける。					

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	・種々の情報や意見に対し関心を持ち、表現する態度を持っている。	20%
思考・判断	・多彩な情報等を取捨選択して、判断できる。また、自ら考える姿勢を持つ。	30%
技能・表現	・自らの思いや考えを他に対し、正しく伝えることができる。（読む、話す、書く）	20%
知識・理解	・総合的な判断、理解する能力を持ち、将来に向けた知識として定着できる。	30%

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思・判	技・表	知・理	評価方法
4	2	(1)基本確認 ・演習ノートによる (仮名遣い・送りがな)	○	○	○	○	中間考査
5	5	(漢字の使い分け) (文体・句読点の役割)					
6	4	(2)「情報」を集める	○	○	○	○	
7	3	・情報の整理 ・様々な情報媒体 ・調べた情報を元に、自分の考えをまとめる					作文
8	2	(4)「説明」する	○	○	○	○	口頭発表 期末考査
9	4	・興味・関心対象を発表 ・自分の愛読書をさがす ・読書感想文（発表）					
10	4	(5)「話し言葉」 ・敬語 ・日本語の特徴について考える	○	○	○	○	発表 観察
11	3						中間考査

1 2	3	(6)「新聞記事を読む」	○	○	○	◎	作文
1	1	・様々な新聞記事の表現を読み、意見を知る。					期末考査
2		・ディベート					ディベート
3		(7)「自分の考えを表現する」		◎	○		作文
		・二年前の自分					